

■ 1月号～4月号 ■

CONTENTS		統計	2018 January 1
特集	人工知能と統計的機械学習		
	機械学習とは何か？	小野田 崇	2
	情報技術が産業・ビジネスに与える影響 —技術革新と資本配分—	高橋 大志	8
	音声・画像情報処理と深層学習	松井 知子	15
	AI(人工知能)・ビッグデータを活用した 新たな経済指標	武井 明則・山本 裕樹	20
論考	学習理論から見た人工知能と統計	徳山 泰	27
統計を深く知る	古典統計学対話:統計学から見た統計的機械学習	樺 広計	35
統計ウォッチング	日本の大株価上昇時代到来の可能性	武者 隼司	42
	都道府県別みた常住地及び従業地・通学地による人口	藤浦 正樹	46
統計をとりまく動き	個人企業統計調査の変更について	総務省統計局統計調査部経済統計課	50
時事統計報告		主要統計の改正等がないため休載	
連載	歴史の中の統計学(46) —21世紀の世界—	竹内 啓	52
	英国王立統計学会 Significance から		
	セカンドシースン症候群	風間 政和	58
書評	ダイアノコイル 著 高橋瑠子 訳 GDP<小さくて大きな数字>の歴史	竹内 啓	65
	2017年「統計」総目次		67
	彦智賢		70

CONTENTS		統計	2018 February 2
特集	産業連関表、供給・使用表の活用		
	グローバル化の進展に対応した 国際SUT・産業連関モデルの開発	山野 紀彦	2
	国際産業連関表を利用した世界生産 ネットワークの分析:日本と中国	伊藤 恵子	9
	情報化の経済効果に関する産業連関分析 —10表はどのように活用されてきたか—	藤崎 彰彦	17
	自然災害の産業連関分析 —東日本大震災によるサプライチェーン途絶に伴う波及効果を例に考える—	川崎 一幸	23
	産業連関表であるエネルギー供給	落合 勝昭	30
論考	遠伝資源の価値評価と産業連関分析	河井 啓希	37
統計を深く知る	供給・使用表(SUT)体系への移行	山岸 圭輔	45
統計ウォッチング	新しい経済調査・統計の動向—誰でも回答できる調査など—	宅宗 昭吉	52
	教育費の無償化を問う: 「労働力調査」から推計した所得十分位から教育投資と雇用を考える	永瀬 伸子	57
統計をとりまく動き	国連 ジェンダー統計に関する機関間専門家グループ(IAEG-GS) 第11回会合に出席して	総務省政策統計官(統計基準担当) 付国際統計管理官室	62
統計対評	失われた50年 小川清次郎博士について	国友 直人	64
連載	歴史の中の統計学(47) —21世紀統計学の課題—	竹内 啓	66
	英国王立統計学会 Significance から		
	ニューヨークのドライバーは月末に切符を切られやすい?	河野真理子	73
書評	日本統計学会・日本計量生物学会 統計学 I:データ分析の基礎 統計学 II:推測統計の方法 統計学 III:多変量データ解析法	美添 泰人	80
	彦智賢		82

CONTENTS		統計	2018 March 3
特集	住宅・土地統計調査の活用と今後の課題		
	平成30年住宅・土地統計調査について	総務省統計局統計調査部国勢統計課	2
	住生活基本計画のポイント	国土交通省住宅局住宅政策課	7
	住宅・土地統計調査と空き家	浅見 泰司	13
	人口減少社会と空き家問題 —世帯の消費から空き家発生を予測する—	大江 守之	19
	住宅・土地統計調査を利用した分析 —空家と自然災害—	佐藤 慶一	25
論考	住宅・土地統計調査から見る都市居住環境 —小地域の所得分布との関連に着目して—	上杉 昌也・樋野 公宏	32
統計を深く知る	住宅・土地統計調査からみた我が国の住宅の状況	総務省統計局国勢統計課	38
統計ウォッチング	2018年の世界経済の行方 —新興国からの視点—	西渡 徹	43
	消費の指標:変化と水準	宇南山 卓	48
統計をとりまく動き	第3期基本計画の統計委員会答申	総務省統計委員会担当室	53
時事統計報告		主要統計の改正等がないため休載	
連載	歴史の中の統計学(48) —21世紀の地球算術—	竹内 啓	55
	英国王立統計学会 Significance から		
	平均の衝撃	酒井 文武	63
書評	中村 淳一 著 GDP統計を知る —大きく変わった国民経済計算—	大守 隆	70
	彦智賢		72

CONTENTS		統計	2018 April 4
特集	独身・独居社会の諸相		
	独身・独居社会の到来とその背景	鈴木 透	2
	親と同層の若年未婚者の単身世帯化は結婚を促進するか?	西 文彦	8
	増え行く単身世帯と消費生活の特徴	久我 尚子	14
	生活時間からみた単身者	西郷 浩	20
	要介護状態にある高齢単身世帯の実態と今後の課題	藤森 克彦	26
論考	国際比較と歴史に見る日本の家族・世帯	黒須 里英	33
統計を深く知る	統計で見る日本の世帯・家族	小山 泰代	40
統計ウォッチング	仮想通貨と統計	橋 浩一	46
	国勢調査小地域集計に基づく災害時の共助対象世帯の状況	稲葉 由之	50
統計をとりまく動き	データ利活用シンポジウム	和歌山県企画部企画政策局企画総務課	54
統計対評	臨床統計の今は昔	広津 千恵	56
連載	日本の統計および統計学(1) —明治から戦後まで—	竹内 啓	58
	英国王立統計学会 Significance から		
	英国における「貧困ハネルティ」の測定	衛藤 英和	64
書評	宮川 公男 著 統計学の日本史 —治国経世への願い—	森 博英	70
	彦智賢		72

■ 5月号～8月号 ■

CONTENTS		統計	2018 May 5
【特集】人口減少下の人口移動			
平成27年国勢調査から見る人口移動の状況	山田 幸夫	2	
近年における地方圏出身若年者の残留状況 —コホート変化に基づき考察—	江崎 雄治	9	
外国人人口の地域分布と移動	中川 雅貴	15	
人口減少下における空き家問題	吉田 賢	22	
人口問題に対する60年間の取り組み —債権・小布施の挑戦—	市村 次夫	29	
論考			
「人口減少日本で起きること」—戦略的に船んで乗り越えよう—	河合 雅司	36	
統計を深く知る			
人口移動を考える —人口減少・少子高齢化との関係—	加藤 久和	43	
統計ウォッチング			
資金情勢をどうみるか	門間 一夫	50	
直接投資による人口の国際移動	村上由紀子	54	
統計をとりまく動き			
平成30年度の統計研修計画について	総務省統計局研究研修所	59	
経歴統計局答 主要統計の改正等がいたのか			
連載			
日本の統計および統計学(2) —戦後の統計改革—	竹内 啓	61	
英国王立統計学会 Significance から			
ある統計家の苦難	古澤恵梨華	67	
書評			
Chihiro Hirotsu著 Advanced Analysis of Variance	竹内 啓	74	
森野賢		76	

CONTENTS		統計	2018 June 6
【特集】公的統計の整備に関する基本的な計画の改定によせて			
新たな公的統計の整備に関する基本的な計画の概要	総務省政策統括官(統計基準担当)付統計企画管理官室	2	
経済センサス-活動調査の中間年をカバーする 新しい「経済構造統計」	菅 幹雄	7	
公的統計ミクロデータの利活用の動向と わが国における課題	伊藤 伸介	13	
公的統計の質マネジメント推進	樺 広計・岩永 琢磨・上田 聖・澤村 保利・本間 怜志	19	
国民や事業者の適切な統計利活用に向けた統計リテラシーの向上 —総務省基本計画における取り組みへの期待—	渡辺美智子	27	
論考			
経済統計の改善について	美濃 泰人	34	
統計を深く知る			
公的統計基本計画の基礎知識	永島 勝利	41	
統計ウォッチング			
伸び悩む米国の賃金:背景とその含意	佐々木 仁	47	
高齢女性の貧困化 —マイクロシミュレーションによる将来設計—	稲垣 誠一	51	
統計をとりまく動き			
SDG指標への取組みで広がる公的統計の地平 —国際統計における議論と課題—	総務省政策統括官(統計基準担当)付国際統計管理官室	55	
統計評			
データサイエンス時代の統計学の役割	北川清四郎	57	
連載			
日本の統計および統計学(3) —昭和から平成へ—	竹内 啓	59	
英国王立統計学会 Significance から			
糖尿病、血糖値そして赤ワイン:個人研究	下川 敏雄	66	
書評			
佐久間 淳著 データ解析におけるスライバシー保護	雨 和宏	72	
森野賢		74	

CONTENTS		統計	2018 July 7
【特集】政策と統計			
エビデンスは絶対なのか —エビデンスの限界を知り、EBPMを強固なものにするために—	山田 治徳	2	
エビデンスに基づく政策評価 —その意義と留意—	小野 達也	8	
医薬政策と統計			
新医薬品承認審査における統計学の役割	佐藤 俊哉	14	
EBPMの推進をめぐる政府の動きについて	越尾 淳	21	
英国、米国におけるEBPMの動向	大槻 大輔	28	
論考			
法学における実証分析	森田 果	34	
統計を深く知る			
政策と統計の関係を考える	曾田 雅人	40	
統計ウォッチング			
半導体景気と世界貿易	宮崎 浩	46	
生活時間から見た高齢単身者	高橋 浩	50	
統計をとりまく動き			
先進的なデータ利活用の推進拠点 「統計データ利活用センター」の開設	総務省統計局統計データ利活用センター	54	
書評			
スロファイリング活動とその情報還元に係る海外事情	金室 貴子	56	
英国王立統計学会 Significance から			
インフルエンザパンデミックは予測可能か?	吉田 和哉	62	
書評			
伊藤 公一郎著 データ分析の力 因果関係に迫る思考法	国友 直人	68	
森野賢		70	

CONTENTS		統計	2018 August 8
【特集】現代社会におけるテスト			
測定装置としてのテストの品質とは	椎名久美子	2	
テスト得点を同じ物差しにのせる —対応的かつOQアロット—	前川 真一	8	
潜在的な特性をモデルに組み込む —項目反応理論(IRT)の役割と近年の展開—	宇佐美 慧	16	
統計検定の試験問題評価と出題範囲の検討 —次期学習指導要領を考慮して—	田塚 正章	23	
論考			
大学入試という意思決定問題を考える	繁州 尊男	30	
統計を深く知る			
古典統計対話 —統計における確率とベイズモデル—	樺 広計	37	
統計ウォッチング			
依然として需要不足の日本経済 —必要とされる需要刺激策と労働市場改善—	永濱 利廣	44	
75歳以上高齢者の金融資産残高と資産選択について —資産の高齢化への対応—	駒村 康平・渡辺久里子	49	
統計をとりまく動き			
アフリカにおけるコメ生産量統計の課題と展望	農林水産省大臣官房統計部統計企画管理官	54	
統計評			
人口統計再考		56	
連載			
統計で振り返る「平成」(1) —科学技術分野—	小松 聡	58	
英国王立統計学会 Significance から			
海洋中のプラスチック: そこにどれだけ量の量が放出されているのか?	西尾 俊子	65	
書評			
竹内 啓著 歴史と統計学 —人・時代・思想—	樺 広計	72	
森野賢		74	

■ 9月号～12月号 ■

CONTENTS		統計	2018 September 9
【特集】生産性向上に向けて			
第4次産業革命における情報通信技術の活用と生産性	井上 知典	2	
生産性向上に向けた働き方改革	安藤 至大	8	
生産性の向上と能力開発	藤本 真	14	
生産性向上に向けたマネジメントのあり方 —内閣府「組織マネジメントに関する調査」から—	大山 隆・神林 龍・亀田 泰佑・川本 琢磨・杉原 茂	20	
スタートアップ企業の成長と生産性	本庄 裕司	30	
論考			
「サービスの質と生産性」	森川 正之	37	
統計を深く知る			
生産性とはなにか	徳井 丞次	43	
統計ウォッチング			
長期化する失業率低下 —日本の雇用慣行の真価が試される局面に—	村上 尚己	49	
地域別 平均寿命と出生力 —都道府県順位を中心に—	曾田 雅人	54	
統計をとりまく動き			
経済構造実態調査の創設について —経済統計整備の一環として—	総務省統計局統計調査部経済統計課	58	
連載			
統計で振り返る「平成」(2) —人口(その1)—	山田 幸夫	60	
英国王立統計学会 Significance から			
バイジャンネットワークについて理解しておくべき事項: 不確実性下での意思決定	高橋 裕宣	70	
書評			
袁山 三平 著 『あなたのまわりのデータの不思議』			
松本健太郎 著 『グラフをつくる前に読む本 —一冊で広がる表現はどのように生まれたのか—』	竹内 光悦	76	
森野 賢		78	

CONTENTS		統計	2018 October 10
【特集】文化の統計			
博物館統計をまとめることは可能か —正確性と曖昧性—	水嶋 英治	2	
映画興行の変遷とダイバーシティ —日本映画産業とネット統計を踏まえたコンテンツ立国に向けて—	原 真希	8	
文化統計整備への期待	半澤 誠司	15	
パフォーマンス活動の統計データと分析	山本 健太	21	
スポーツ文化の統計	和田 崇	27	
論考			
文化の価値を考える：私たちは未来に何を残していくのか	堀内惠美子	33	
統計を深く知る			
文化統計の現状と課題 —世界遺産を事例に—	鈴木 地平	39	
統計ウォッチング			
「中高速」成長から「質の高い」発展への転換の背景を読み解く —構造改革重視と統計水増し問題—	齋藤 尚登	45	
「全国小地域別将来人口推計システム」のデータを用いた都市・農村別推計	井上 季	49	
統計をとりまく動き			
ICD-11及び国際統計分類の動向	厚生労働省政策統括官付国際分類情報管理室	53	
統計資料館 明治150年記念展示について	総務省統計局統計利用推進課・統計資料館	55	
統計書評			
統計の嘘と嘘つき呼ばわりの嘘	竹内 啓	57	
連載			
統計で振り返る「平成」(3) —人口(その2)—	山田 幸夫	59	
英国王立統計学会 Significance から			
なんて驚きた！「空港の誤謬」と統計的推論	志岐 重	65	
書評			
玄田 有史 著 人手不足なのになぜ賃金が上がらないのか	齊藤 誠	72	
森野 賢		74	

CONTENTS		統計	2018 November 11
【特集】デジタルエコノミーにおけるGDP統計			
第4次産業革命と統計調査	宇南山 卓	2	
デジタルエコノミーの伸張によるGDPに対する影響 —地理的GDPとアメリカの研究を受けて—	櫻本 健	8	
GDP統計におけるシェアリング・エコノミーの捕捉の現状	吉岡 真史	15	
シェアリング・エコノミーの計測と一次統計	山澤 成康	22	
シェアリング・エコノミーにおける労働生産性	高 東也	29	
論考			
デジタルエコノミーの実証分析	山名 一史	36	
統計を深く知る			
GDP推計の基礎知識	田原 慎二	42	
統計ウォッチング			
3つの試練に直面する中国経済	湯元 健治	49	
労働時間の動向と働き方改革	小倉 一哉	53	
統計をとりまく動き			
2018年度統計関連学会連合大会	統計関連学会連合	58	
時事統計調査			
訪日外国人消費動向調査の改訂	国土交通省観光庁観光戦略課観光統計調査室	60	
連載			
統計で振り返る「平成」(4) —人口(その3)—	山田 幸夫	62	
統計利用活用コーナー			
統計データ分析コンペティションとSSDSE	原島 保也	70	
英国王立統計学会 Significance から			
ドツガー・バンク海難：「戦場の霧」を測る	大久保裕平	72	
書評			
須山敦志 著、杉山将 監修 ベイス推論による機械学習入門 —機械学習スタートアップシリーズ—	元山 齊	80	
森野 賢		82	

CONTENTS		統計	2018 December 12
【特集】統計人材の育成			
政府のEBPMを推進する統計人材の育成 —総務省統計研究研修所の新たな取組み—	佐藤 順彦	2	
データサイエンス教育と統計人材の育成	高田 聖治	8	
変わりゆく公的統計の研修体系 —国連アジア太平洋統計研修所の取り組み—	アシシユ・マウメル	14	
兵庫県における統計普及・加工分析事業の概要と課題	芦谷 恒憲	20	
製造業の統計教育	廣野 元久	26	
論考			
統計教育に関する大学の取組	美濃 泰人	32	
統計を深く知る			
統計検定を受験した！	中西 寛子	38	
統計ウォッチング			
我が国サーベイデータの有用性と留意点 —日銀短観の使い方—	愛宕 伸康	44	
労働力別将来人口の見通し —その1 非大都市圏において県庁所在地都市人口の減少が緩やかな要因—	小池 司朗	50	
地域別将来人口の見通し —その2 過疎地域の将来人口と近年の人口移動—	山内 晶和	54	
統計をとりまく動き			
農林業センサスの概要	農林水産省大田官房統計部経産・構造統計課センサス統計室	58	
統計書評			
公的統計の基本原則		60	
連載			
統計で振り返る「平成」(5) —ライフスタイル—	長藤 洋明	62	
英国王立統計学会 Significance から			
米国における「America(アメリカ)」の単語の頻度(続報)	和泉忠津恵	69	
書評			
藤澤 洋徳 著 ロバスト統計 一外れ値への対処の仕方—	国友 直人	74	
森野 賢		76	